

<令和4年度>

アメニティホーム広畑学園 事業計画書

[重点目標]

社会的養育ビジョンに基づく施設機能である「個別的養育機能」、「地域支援機能」、「支援拠点機能」を充実し、多様な子どもと家族を支援するため、施設ケアの充実を図る。また新型コロナ等感染症対策を引き続き行うとともに、施設の危機管理体制の見直し・強化を図る。

1 子どもの人権・権利擁護

子どもの人権・権利擁護についての職員の知識、認識を深め、日々の子どもの生活を大切にした養育を実践する。

2 職員の専門性・資質の向上

研修の計画的な参加やOJTの充実に努め、個々の職員の経験・役割に応じた専門性の向上に努める。また、施設環境やケアの充実を図り、施設全体の資質向上に努める。

3 地域支援

地域の子育て家庭への支援の充実を図る。また、里親支援機関としての役割を強化する。

4 社会的養育推進計画に基づく運営計画

施設機能の高機能化と多機能化を図るため、個別的養育機能の充実のための施設定員の検討や、地域支援や支援拠点機能の役割の上での必要な施設機能の検討や計画立案を進める。

[事業計画]

職員体制

正規職員 24 人（内直接処遇職員 16 名）、フルタイムパート職員 5 人、パート職員 10 人 計 39 人

入所定員及び利用見込み（R4.1.31 現在）

- 入所定員 42 名（R3 年度入所 81% R3 年度入所見込み 90%）
- 一時保護委託（R3 年度利用数 282 日 R3 年度入所見込み 300 日）
- ショートステイ（R3 年度利用数 26 日 R3 年度利用見込み 30 日）